

令和7年度射水市学校給食運営協議会 議事録

日 時 令和7年5月15日（木）

午後7時から午後7時50分まで

場 所 射水市役所401会議室

議事日程

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委嘱状交付・委員紹介
- 4 会長・副会長の選出
- 5 議事
 - (1) 令和6年度学校給食の実績について
 - (2) 学校給食の現状について
- 6 閉会

出席者

委 員

学校関係者

杉高 浩	市学校給食研究会	会長（小杉小学校長）
堀 かおり	市学校給食研究会	副会長（中太閤山小学校長）
寺島 貴幸	市学校給食研究会	副会長（大門中学校長）
竹腰 友紀	市学校給食研究会	理事（片口小学校教諭）
伊藤 雅恵	市学校給食研究会	理事（大門中学校教諭）
羽岡 久美子	市学校給食研究会	理事（学校給食センター、新湊放生津小学校栄養教諭）
金森 祐佳	市学校給食研究会	理事（大門小学校栄養教諭）
片境 真樹子	市幼稚園研究会	（七美幼稚園長）

学識経験者

福田 靖子	市食生活改善推進協議会	会長
亀谷 順子	市食生活改善推進協議会	副会長

P T A

加治 浩和	市P T A連絡協議会	会長（新湊中学校P T A顧問）
江尻 誠	市P T A連絡協議会	副会長（新湊中学校P T A副会長）
山田 彰	市P T A連絡協議会	監事（大門中学校P T A監事）

事務局

佐藤 昌宏	学校教育課長
川渕 京子	学校教育課長補佐
中波 慎太郎	学校給食センター所長
原田 貴史	学校給食センター主査

1 開会

2 あいさつ

3 委嘱状交付・委員紹介

任期は「射水市学校給食運営協議会規則」第3条の規定により、令和7年4月1日から2年間となる。

委員及び事務局の紹介は、資料の座席表、委員名簿で代える。

4 会長・副会長の選出

会長は射水市学校給食研究会会長の杉高委員、副会長は射水市PTA連絡協議会会長の加治委員が選出された。

5 議事

(1) 令和6年度学校給食の実績について

(2) 学校給食の現状について

資料1、資料2に基づき事務局より説明を行った。

事務局の説明を受けて、以下のとおり意見交換を行った。

○ 意見交換概要

繰越金について

委 員 学校によって繰越金の額が異なるのはなぜか。また、繰越金はどういったときに使うものなのか。繰越金は毎年増えていっているのではないか。

事 務 局 食材の価格高騰が激しかったため少し早めに食材費を抑えすぎた学校もあり、結果として大きな繰越金が出てしまった学校もあった。

繰越金は新年度4月分の食材費の支払時に使う分として毎年繰越している。昨年度の繰越金額より今年度の繰越金額が減少している学校もある。

る。一概に毎年繰越金が積みあがっているということはない。

給食費の増額について

委 員 物価高騰の状況は十分に理解しているが、給食費の総計額から考えて
2月、3月に集金額の調整をせずに1年間通じて集金すれば、増額幅を
抑えられるのではないか。

事 務 局 実際に栄養価を担保した給食を提供するためには、今の1食当たりの
給食費では厳しいと考え増額を提案している。

委 員 この増額で主食の値上がり分は確保されると思うが、副食の分は大丈
夫なのか。

事 務 局 総額後の額で県内において中程の水準になる。副食は調理や食材を工
夫することでこれまでどおりの提供が可能と考えている。

委 員 米をはじめとして食材費は高騰しているが、今後食材費が下がった場
合は、給食費の値下げということはあるのか。

事 務 局 主食の価格が下がってくれば給食費も下げていくということはあると
思っている。毎年開催するこの協議会において給食の現状を知っていた
だいた上で、ご判断いただきたいと思っている。

市の補助金は1年ごとに判断している。市議会の承認が必要になるの
で頑張っていきたい。国による令和8年度からの小学校の給食費を無償
化の動向も注視し、できるだけ保護者の方の負担を減らしながら子ども
たちには栄養価が高いものを提供するということで進めていきたい。

以上の結果、令和7年度の給食費は、2学期から幼稚園で5円、小学校で10
円、中学校で15円を増額することで調整することとなった。